UFPFF UNITED FOR PEACE FILM FESTIVAL 国際平和映像祭2011

UFPFF 国際平和映像祭2011 開催報告書

実施期間：2011年9月11日～9月21日

2011年10月6日
一般社団法人 国際平和映像祭

UFPFF国際平和映像祭2011の開催

UFPFF UNITED FOR PEACE FILM FESTIVAL 国際平和映像祭

9.11 UFPFF オープニングイベント

ヨコハマ創造都市センター（YCC）3階
横浜市中区本町6-50-1
動員：100人

9.21 UFPFF 審査会

横浜BLITZ
横浜市西区みなとみらい5-1-3
動員：150人

横浜を中心に全国でイベント展開！

合計650人の動員

＋

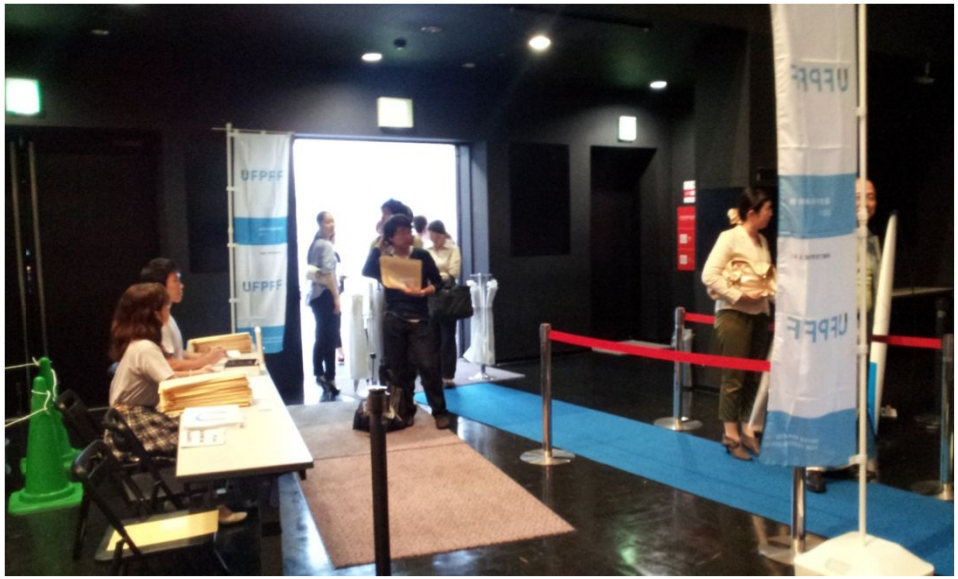
ファイナリスト作品に加え、ピースデイ（国際平和の日）を作る課程を追ったドキュメンタリー“THE DAY AFTER PEACE”を全国上映。
動員：400人

9月11日から21日まで、全国14ヶ所で上映会実施。
最終日は、横浜ブリッツで審査会・授賞式開催。

9.11 UFPFF国際平和映像祭 オープニングイベント

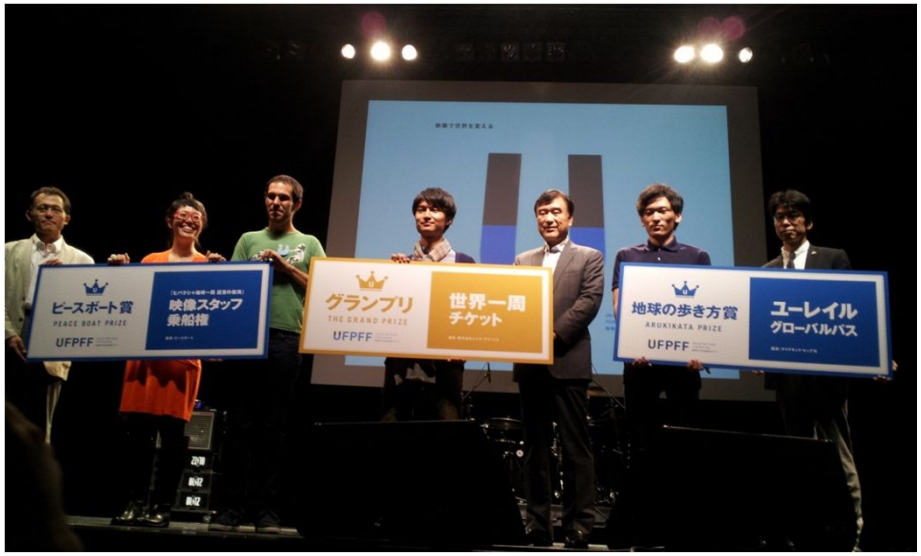
9.11 UFPFF国際平和映像祭 オープニングイベント

9.21 UFPFF 国際平和映像祭2011 PEACE DAY EVENT



9.21 UFPFF 国際平和映像祭2011 PEACE DAY EVENT

9.21 UFPFF 国際平和映像祭2011 PEACE DAY EVENT



9.21 UFPFF 国際平和映像祭2011　受賞者

グランプリ　／　地球の歩き方賞　ダブル受賞
CROSS ROAD 慶應義塾大学 環境情報学部　**武井裕亮 ／重田 竣平**

カンボジア北西部、バッタンバン州カムリエン群タサエンコミューン。ここはかつて熾烈なゲリラ戦が展開された内戦最後の激戦地でした。内戦によって大量の地雷が埋設され、現在では日本の支援と現地住民の参加によって撤去が進められています。今もこの村に住む大人たちの多くは、かつて反政府ゲリラ兵としてこの村で戦いました。しかし、今ではデマイナーとしてカンボジアのために地雷撤去に励んでいます。彼らはなぜ戦い、そしてどのようにして凄惨な過去を越えて手を取り合ってくらしているのでしょうか。

世界一周チケット 提供：株式会社エイチ・アイ・エス

ユーレイルグローバルパス 提供：ダイヤモンド・ビッグ社

9.21 UFPFF 国際平和映像祭2011　受賞者

ピースボート賞　Las 1000 grullas ー〇〇〇羽の鶴
マドリッドコンプルテンセ大学　Daniel Villa Gracia（ダニエル・ビジャ・グラシア）

ピースボート　スタッフ乗船権　提供：国際交流NGO・ピースボート

審査員特別賞　Globe: Part2　　早稲田大学　慶野優太郎

中・長期ビジョン

世界の共通言語である「映像」をきっかけに、世界中の若者たちをつないでいく。世界各国からエントリーを集めていく。

1年目

UFPFF2011

6ヶ国から

31エントリー

15ヶ所上映会

2年目

UFPFF 2012

30ヶ国から

150エントリー

75ヶ所上映会

3年目

UFPFF 2013

100ヶ国から

500エントリー

150ヶ所上映会

運営組織について

UFPFF 国際平和映像祭は、一般社団法人 国際平和映像祭が運営しています。

団体名：一般社団法人国際平和映像祭　　設立：2011年5月2日
所在地：横浜市中区北仲通3-33 関内フューチャーセンター内

特別顧問／発起人代表：
大久保　秀夫　（株式会社フォーバル　代表取締役会長）

顧問：
酒井捷八（モントルーサウンズ・エンタテイメント代表取締役）
柳沢富夫（ 有限会社ラウンドテーブルコム CEO ）

代表理事：
関根　健次　（ユナイテッドピープル株式会社　代表取締役）

理事：
高橋　克三（日本映画大学　理事　駒澤大学　非常勤講師）

呼びかけ人：
ピーター・バラカン　　ほか、多数の運営スタッフ、ボランティアが運営。